

●今日の活動のねらい

- 🌸 春の自然に触れ、興味関心を持つ
- 🌸 遊び、調べることでより深く親しむ

●活動時間

40分

●タイミング

午前中

●使う絵本・コーナー

こどもとしぜん
4月号
「こんげつのしぜん」
【どーこだ どこだ?】

Aパターン!



●活動の内容と流れ

- こどもとしぜんで生き物探しを楽しみ、ふれあいへの興味を高める
- 10-11 ページの生き物をさんぽずかんで調べてみる
- 園庭にさんぽずかんを持って出て春探しをする
- 見つけたものを友達と教え合い、クラスでも共有する

●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
探し絵のページでは、クラス全員が見つけれられるまで先に見つけた子もそっと待つように確かめておく

○
ひとりひとりが発見の喜びを感じられるように共有する

◆
さんぽずかんに紐を通し個人シールを貼るか名前を書いておく
*この作業自体を楽しく活動にしても良い

○
子どもが調べるのに苦労していたらタイミングを見て一緒に探す・考えるなどする

◆
見つけたものを観察する飼育ケースなどを用意しておく



●活動後、振り返りのポイント

- ・虫が苦手な子も含め、自然物を見つけることを楽しめていたか
- ・保育者を頼るだけでなく、自分でやる気持ちが芽生えていたか
- ・さんぽずかんで調べる面白さを感じていたか
- ★クラスのさんぽずかんを作り、クラスで見つけたものすべてにシールを貼って、次に見つけたら教えてくれるように言う（活動の継続）

●今日の活動のねらい

- 🌸 春の自然に興味を持つ
- 🌸 自然観察を楽しむ

●活動時間

20分 + 20分

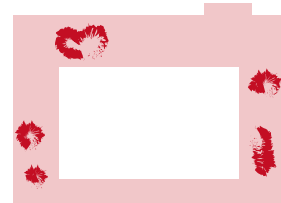
●タイミング

午前中 + 園庭遊びのとき

●使う絵本・コーナー

こどもとしぜん
4月号
「こんげつのしぜん」
【どこだ どこだ?】

Bパターン!



●活動の内容と流れ

- こどもとしぜんで生き物探しを楽しみ、春にどんな花・虫が見つかるか知る
- 10-11 ページの生き物をさんぽずかんで調べてみる
- たくさんの写真を見て「みんなも写真を撮ろう!」と「カメラ」を製作する(別日)
- 自分の「オリジナルカメラ」を持ち、園庭の自然物の写真を撮る(観察する)

●保育者の ◆環境づくりと ○援助

◆
厚紙に穴をあけたものを
人数分用意して、好きな
装飾ができるようにする

◆
見つけたものを
調べられるように
さんぽずかんを
持って園庭に出る

○
「素敵な写真が撮れたね!」
と子どもが見つけたものに
共感し、喜ぶ

◆
「撮った」ものをクラスで
出し合い、表にまとめる
→ドキュメンテーション
にも活用



●活動後、振り返りのポイント

- ・興味を持って春の自然に関わっていたか
- ・友達が見つけたものにも意識が向かっていたか
- ★夏・秋・冬と恒例の活動にしてい

●今日の活動のねらい

- 🌸 友達や保育者と一緒に楽しんで遊ぶ
- 🌸 春の自然に触れ、親しみを深める

●活動時間

20分 + 20分

●タイミング

戸外遊びの前
(後日絵画制作)

●使う絵本・コーナー

こどもとしぜん
4月号
「こんげつのしぜん」
【どーこだ どこだ?】

にパターン!



●活動の内容と流れ

- こどもとしぜんで探し絵を楽しみ、春の生き物について知る
- 実際に外に出て春の草花や生き物を探し、つかまえて観察する。
- さんぽずかんで調べ、もう一度よく見る
- (→観察した後は元いた場所やその生き物が好きな場所に返す または飼育してみる)
- 後日、見つけたものの絵を描く

●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
子どもが粘り強く虫を捕まえようとする姿を応援する

○
命の大切さを伝え、観察後は元の場所へ返すように促す。
飼いたい場合は、飼育について話し合いの機会を設け、生き物を思いやって世話できるように促す

◆
見つけたものを調べられるように保育室に図鑑や絵本を準備し、さんぽずかんを持って園庭に出る

○絵に描きたい生き物や花を見つけられるように働きかける
◆描けた絵を保育室に貼り、発見の喜びや好きなものの共有をする



●活動後、振り返りのポイント

- ・春の自然に興味を持ち、活動を楽しんでいたか
- ・好きな生き物や花がつけられていたか

●今日の活動のねらい

🌸 春の虫に親しみながら、自分なりの表現を楽しむ

●活動時間

10分

●タイミング

「今月の自然」を
読んだあと

●使う絵本・コーナー

こどもとしぜん

4月号

「シール であそぼう」

【なかよしの はる!!】



●活動の内容と流れ

こどもとしぜんで春の生き物について知り、
シールでお話作りや表現遊びを楽しむ
→貼った後にその子なりの理由や意図を聞き、共感したり
クラスに共有したりする

●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
子どもが自由に貼れるように、
最初に保育者がさまざまな
見本を見せる

○
「ダンゴムシはどんな
場所でお昼寝したいかな？」
と考えたり、前のページを
見直したりしてみる

○
ダンゴムシを日なたに
貼ることがあっても、
その子の表現を認めて
共感する

◆
・友達と隣りあって遊べる
ような机の配置にする
・貼り終わったページを
全員分一時期飾るなど、
クラスの友達ひとりひとりの
個性を感じる機会にする

●活動後、振り返りのポイント

- ・自分なりの表現を楽しんで活動できていたか
- ・シールのキャラクターに感情移入できていたか

●今日の活動のねらい

- 🌸 動物について知り、驚きを友達と共有する
- 🌸 生態に興味を持ち、感じたことを話し合う

●活動時間

20分

●タイミング

午前中

●使う絵本・コーナー

こどもとしぜん
4月号
「しゃかいけんがく」
【だ～れだ？】

Aパターン！



●活動の内容と流れ

動物園に行った経験があるか聞き、どんな動物がいたか発表してもらう

→だ～れだ？とページを開き、全員で考え、意見を言い合う

→ゾウ・キリンとわかったあと、写真で様子をよく観察し、発見したことを話し合う

→図鑑で調べたり、家庭で聞いたことを共有しあったりし、動物園に行く機会を楽しみにする

●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
答えだけを大きな声で言う子には、
細部の観察を促し、それを教えて
もらう（どうしてゾウだと
思ったの？ これはゾウのどこかな？）

○
食べる物や、うんちの
大きさに注目し、
自分たちと比べて
違いを実感させる

○
人間が手や道具を使って
する動きを、鼻や舌で
行っていると気付ける
言葉をかける

◆
動物の図鑑を用意し、
ゾウ・キリンについて詳しく、
またそれ以外の生き物にも
興味が広がるようにする



●活動後、振り返りのポイント

- ・絵本の内容を実感・理解できていたか
- ★後日、ゾウ・キリンクイズ！と内容の振り返りを楽しむ
- ★じゅうが帳に動物の絵を描く活動にもつなげられる

●今日の活動のねらい

🌸 想像を膨らませ、絵画制作を楽しむ

●活動時間

40 分

●タイミング

午前中

●使う絵本・コーナー

こどもとしぜん

4月号

「しゃかいけんがく」

【だ～れだ?】

B パターン!



●活動の内容と流れ

こどもとしぜんを読み、クイズや動物の様子を楽しむ

→「みんなが飼育員さんになるなら何の動物のお世話がしたい?」と問いかける

→それぞれに動物を決め、図鑑などで調べてみる

→その動物が喜ぶおうちを絵に描く



●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
「何を食べるかな?」「どんなところに暮らしていたかな?」
と動物を思いやるための言葉をかける

○
子どもひとりひとりのイメージや表現を大切にする

◆
表現をすべて認め、描くことが楽しくなるような言葉かけをする

◆
動物の図鑑、サインペン、クレヨン、四つ切りケント紙を用意する



●活動後、振り返りのポイント

- ・ 自己肯定感を持って表現を楽しんでいたか
 - ・ 動物の生態に興味を持ち、それぞれに合った場を作ろうとする思いやりが見られたか
- ★子どもたちの絵を集めて「**組どうぶつえん」を壁面に作る

●今日の活動のねらい

🌸 絵を細部までよく観察し、身体表現を楽しむことで生き物への理解を深める

●活動時間

10分

●タイミング

活動と活動の合間

●使う絵本・コーナー

こどもとしぜん

4月号

「よくみてまねっこ」

【よくみてゴリラになってみよう!】



●活動の内容と流れ

こどもとしぜんでゴリラをよく観察する

→実際にゴリラになってみてポーズをとる

→顔、足、手、と比べながらリアルさを高める

→お互いに見合って、歩いたり、胸を叩いたりまねっこを楽しむ

●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
「手はどうなってるかな？
おしりは？ 背中は？」
と観察を促す

○
「**さん、強そうな
ゴリラだね！」など
ひとりひとりの表現を
認める

◆
ピアノで伴奏をつけるなど、
なりきって楽しむことを促す

◆
場所を広くとり、
ぶつからないように
気を付ける



●活動後、振り返りのポイント

・身体表現を楽しめていたか

★体の使い方や筋力など、ひとりひとりの状態や得意不得意を把握する

●今日の活動のねらい

- 春の旬について知り、食べる意欲を高める
- 毎日の食事に入っている食材に注目し、健康との繋がりを意識する

●活動時間

15分

●タイミング

お昼前

●使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 4月号
「うらびょうし」
「へんしん! こんげつの しゅん」
「いまが しゅんの やさい」
「たけのこ」
「せいかつ キラッと ポスター」
「たべものの えいよう いただきます!」



●活動の内容と流れ

こどもとしぜん裏表紙のクイズを楽しみ、1枚めくった答えと、たけのこの成長を観察する
→改めて裏表紙で食べた経験や食べたい料理を話し、今度食べる時の期待を高める
→ポスターを取り出して食べ物の栄養の話をし、3色それぞれ何があるか順に見ていく
→これから食べるお昼ご飯に何が入っているか見てね!と期待を高める

●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
たけのこの成長を見て一緒に驚き、
「食べたら背が伸びるかな?」
など好きになれる言葉をかける

◆
お昼ご飯を食べながら、
「おいしいね」
「筋肉もりもりになるね」
と確かめ合う

○
「これは何?」「食べたらどう
なるかな?」とポスターの
食材ひとつひとつに注目する

◆
毎日の食事の際に
ポスターを話題に出す
★周囲に紙を継ぎ足して
食材の絵を加えて
いても良い



●活動後、振り返りのポイント

- ・野菜に苦手意識のある子どもはどんな受け止めをしていたか
 - ・食べているものが自分の健康につながっていると実感できたか
- ★「おうちで3つの色のパワーを食べたら教えてね!」と家庭にも浸透する言葉をかける